



ごあいさつ

会長 牧岡晴美

日頃より、埼玉県助産師会の活動に御理解と御協力を頂きまして感謝を申し上げます。長引く新型コロナウイルス感染症の状況で会議などはほとんどがWeb開催となり、一昨年から埼玉県助産師会通常総会もWeb開催でした。今年度は、現地開催とライブ配信を同時に行うハイブリッド開催となりました。開催に向けては、埼玉県立大学と会員の皆様方の御協力を頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、全国的にも少子化、そして出産の高齢化が進む中、2022年の出生数が過去最少とのデータが示されました。予想より10年以上早いペースでの少子化が進んでいます。埼玉県の出生数も2021年より減少しています。また、昨年1年間に全国の警察が児童虐待やネグレクトの疑いがあると児童相談所に通告した数は過去最多となっており、その中でも残念ながら埼玉県は上位になっています。母子支援の身近にいる助産師として寄り添い、切れ目のない関わりや支援は必須であると考えます。ここ数年、産後ケア事業の推進や育児休暇を取得するパートナーも増えましたが、まだまだワンオペ育児環境の母子も多くいます。助産師や助産所の活用をして頂き、出来るだけ地域や病産院と連携を取りながら産前・産後ケアの充実を図っていき、少しでも出産や育児などの不安解消ができるように、今後も助産師としてあらゆる分野での活動を通して母子保健向上に向けた役割を果たしていかなければと強く思います。

今年3月には、政府から少子化対策として出産の保険適用を検討する方針が示されました。出産費用の見える化を図り、詳細な分析を行い、2026年度を目処に議論を進めるとしています。これにより、開業助産師の経営にはどのような影響があるのか、現段階では不透明なため今後の方向性を注視していく必要があります。日本助産師会や埼玉県産婦人科医会、その他の関連団体とも情報共有しながら、妊産婦や助産師にとって有益となるような、より良い制度となるようにと願います。

長期にわたり世界中で取り組んできた新型コロナウイルス感染症対策ですが、5類に位置づけられてから、生活もかなり元に戻りつつあります。しかし、まだまだ終息した訳ではないので、しばらくは感染対策に留意しつつそれぞれの立場で引き続き慎重に御活動いただけたらと思います。



令和5年度 役員紹介



役員			
役職名	氏名	所属部会	所属地区
会長	牧岡晴美	助産所	越谷
副会長	渡邊 薫	助産所	川口
副会長	山田美津枝	助産所	さいたま市
総務理事・事務局	金子千春	助産所	川口
総務理事	津田ちひろ	勤務助産師	川口
総務理事	上林小百合	助産所	さいたま市
総務理事	服部弓子	勤務助産師	さいたま市
財務理事	野口沙由梨	保健指導	草加
財務理事	梅村久美子	保健指導	草加
財務理事	齋藤 恵子	勤務助産師	幸手
助産所部会理事	天満屋敷千幸	助産所	春日部
保健指導部会理事	金子弘恵	保健指導	草加
勤務助産師部会理事	清水 操	勤務助産師	熊谷
監事	中島 桂子	助産所	熊谷
監事	大石 智子	保健指導	朝霞



委員会			
委員会名	委員氏名	所属部会	所属地区
安全対策	鶴野洲みどり	助産所	川口
教育	岡村 恵子	助産所	川口
福祉	宮下かおり	保健指導	さいたま市
広報	佐藤由紀子	勤務助産師	川越
選挙管理	岸 涼子	勤務助産師	熊谷
災害対策	増子 麻里	助産所	さいたま市
渉外	金子千春	助産所	川口

令和5年度 一般社団法人埼玉県助産師会 通常総会報告

5月20日「令和5年度 一般社団法人 埼玉県助産師会通常総会」が開催されました。(会員数345名・出席44名・委任状174名・出席者計218名)埼玉県立大学にて「Zoom」を使用したハイブリット開催となり、Zoom参加者・会場参加者双方から意見が出され、貴重な意見交換の場となりました。

令和4年度の事業報告では、3年ぶりにオンデマンド形式で開催となった「いっしょにお産、たのしく育児」の会員の視聴満足度が高かった事や「埼玉県助産師会創立100周年記念」に際して委員の発足、式典開催や記念誌発行、その後の委員解散が報告されました。会計監査報告では、委員会活動費や諸経費で大きな支出はありましたが、受託事業収入や100周年寄付金収入があり、総括としては収益増加と報告されました。

令和5年度事業計画では、プレコンセプションケアが新事業として展開していく事や福祉委員会を中心として懇親会の開催準備をしている事などが報告がされました。総会要綱に基づき審議が進められ、第1号議案から第6号議案について過半数の賛成を得て承認されました。

また、第7号議案「選挙」において令和5年度埼玉県助産師会役員が承認され、令和6年度日本助産師会代議員として、山田美津枝さん、金子弘恵さん、齋藤恵子さん、津田ちひろさんの4名が選出されました。

3年ぶりの会場を含めたハイブリット開催になり、会場で活発な意見交換ができたことも「ならでは」ですが、久しぶりに顔を合わせた会員同士の嬉しそうな笑顔が印象的な総会でした。

広報委員 佐藤 由紀子 (川越地区)